

吉林省総工会 友好交流協定締結



連合鳥取は、6月7日(日)から5日間の日程で、五十嵐美知義会長を団長とし、3名の団員で訪中団を結成し、中国・吉林省総工会等との友好交流を深めました。吉林省総工会とは、2000年5月に友好交流協定を結び、現在まで15年間の交流を深めています。

吉林省・長春市における意見交換会では、はじめに吉林省総工会・李龍熙主席から、吉林省における経済状況として「吉林省のGDPは前年比約マイナス6%となり、減速傾向にある」等の説明の後、「総工会と労働組合の目的は同じである。今後も情報共有をしていきたい。」とあいさつがありました。

続いて、連合鳥取・五十嵐美知義会長は、今回の歓迎に対して感謝を申し上げた後、「友好交流関係を結び15年が経過した。お互いが交流し、経済・文化活動などを高めてきた。改めて20年に向け友好関係を締結し、友情を高め、情報を共有したい。また、今の日本における課題として、非正規労働者の割合が4割となり、正規労働者との格差が課題となっている。連合として、課題解決に取り組んでいる。」と述べました。

それに対し、李主席から「非正規労働者は、吉林省において増加している。共通の課題と

して解決に取り組みたい。」との見解が述べられ、意見交換を終了し、その後、今後5年間の友好交流協定を締結しました。

連合鳥取は、吉林省総工会との20年間の交流に向け、これまでの15年間の友好交流関係を振り返りつつ、あらためて今後の5年間の活動をさらに発展させていきます。

ミニクリップ 吉林省総工会とは

吉林省総工会は中華全国総工会の下部組織として吉林省を代表する組合であり、日本における連合鳥取と同様な組織である。主に福利増進と労使紛争防止の役割を持っており、吉林省各労働組合と産業労働組合の地方代表機関でもある。

連合鳥取と吉林省総工会は、1999～2000年の交流協議・協定締結以来、東日本大震災に配慮し吉林省総工会が訪日を辞退した2011年を除き、毎年交互に交流訪問団を派遣・招へいし交流を深めている。

◆◆連合鳥取「労働政策セミナー・政策討論集会」◆◆

7月11日(土)
13時30分～16時00分
倉吉未来中心

- ①講演 講師：連合総研 主任研究員 河越 正明 氏
演題：『日本経済の現状と課題(仮題)』
- ②報告 湯原俊二(衆議院鳥取2区予定候補者)活動報告
- ③2016年度連合鳥取政策・制度要求(案)説明、討論

政策・制度の
取り組みは
地域労働運動の主要な柱!

連合の方針を
聞きに来てください!!

一人ひとりの労働者を尊重し、いきいきと働き、 ゆたかな生活ができる社会をめざして

—第12回男女平等参画学習会開催—



写真上/講師 半沢美幸さん

連合は6月を「男女平等月間」として設定し、職場や社会から男女差別をなくす取り組みを推進しています。

連合鳥取は、6月20日(土)、伯耆しあわせの郷(倉吉市)において「男女平等参画学習会」を開催し、各構成組織から78人(うち女性26人・参画率33.3%)が参加しました。

学習会は、電機連合・中央執行委員の半沢美幸さんを講師に迎え、「電機連合の男女平等政策に関する取り組みについて」と題した演題で講演いただきました。

電機連合での取り組みについて、「『電機連合本部→加盟組合』という“タテ軸”での取り組みだけでなく、電機連合地域協議会を通じた“ヨコ軸”で政策を浸透させることも重要である」など、具体的な数字や事例を紹介しながらわかりやすく説明いただきました。

また、JAM山陰とJA鳥取労連より産別・単組の男女平等参画の取り組みについて報告いただきました。

(詳細は今号と次号の“ご存知ですか”コーナーで紹介します)

JAM山陰
椎木盛夫書記長

JA鳥取労連
小泉浩恵執行委員

ご存知ですか？

「連合鳥取第3次男女平等参画推進計画」①

①「JAM男女平等参画アクションプラン」を決定

	数値目標	地方JAM	単組
2016～2017 アクションⅠ	女性比率に応じた参画率の実現 14%	○各級会議・各種行事の参画率 (地方女性比率に応じた数値を設定) % ○「男女平等参画の推進」を方針へ 100% ○地方Withの設置 100% ○男女共同参画委員会の設置 100%	○各級会議・各種行事の参画率 (単組女性比率に応じた数値を設定) % ○女性役員の登用促進 ○女性組織の設置 ○男女共同参画委員会の設置 または 執行部女性組合員の懇談 4回 設定 ○地方JAM方針の反映
2018 アクションⅡ	女性比率倍増計画 (×2アクション) 28%	○各級会議・各種行事の参画率 %×2 ○男女平等参画アクションプラン作成 100%	○各級会議・各種行事の参画率 %×2 ○女性役員の登用促進 ○女性組織の設置 または 執行部女性組合員の懇談 4回 100%
2020 アクションⅢ	女性参画率 2020年に30%達成へ 30%	○各級会議・各種行事の参画率 30%以上	○各級会議・各種行事の参画率 30%以上

6/20の「男女平等参画学習会」で発表された“JAM”の活動状況を紹介しますよ。参考にして、いいところはどんどん取り入れてってくださいね。



女性委員会/産別交流会

- ◇日時 2015年7月12日(日)
10時00分～12時50分
- ◇場所 伯耆しあわせの郷
- ◇内容 ①米粉を使った料理作り (ベーグルパン)
②試食と意見交換

②女性活動組織の設置 女性協議会(通称:With)を中央と地方に設置

◇JAM山陰女性協議会(通称:With山陰)を2012年3月発足

10人の役員体制で、幹事会を年6～8回開催。

毎年7月に「女性セミナー」、11月に「総会」を開催。(毎回50人規模)



女性のための全国一斉労働相談

～STOP! セクハラ・パワハラ・マタハラ～ を実施

今回で3回目となる「働く女性」をテーマにした全国一斉労働相談を「男女平等月間」中の6月11日(木)と12日(金)に実施し、全国で542件の相談が寄せられました。

連合鳥取においても、産別からの相談員や組織アドバイザー、専従役員が対応し、6件の相談が寄せられました。今回の相談はすべて女性からの相談で、そのうち2件はパワハラについての相談であり、相談者には「いつ、どこで、どのようなことを言われた(行為をされた)か、その場にだれがいたか」などの記録を残すことと、決して一人で悩まず、信頼のおける誰か、または相談機関へ相談することをアドバイスしました。

<写真はご協力いただいた相談員のみなさん>

／自治労 UAゼンセン 電機連合 フード連合 全労金(順不同)>



2015春季生活闘争

連合鳥取2015春季生活闘争 要求・回答・妥結状況 【6月25日現在集計】

1.賃金要求提出状況

※昨年同時期(2014.6.25)と比較

登録組合数		2015春闘：88組合		2014春闘：86組合			
		2015春闘 (2015.6.25)		2014春闘 (2014.6.25)			
		【賃金関係】 調査対象：114組合		【賃金関係】 調査対象：118組合			
◆提出した	平均方式	個別方式	合 計	平均方式	個別方式	合 計	
	組合数	67	13	80	66	11	77
	組合員	7,498	3,512	11,010	8,198	3,036	11,234
		2015春闘		2014春闘			
		組合数		5		6	
		組合員		259		719	
◆人勤準拠		2015春闘		2014春闘			
		組合数		1		1	
		組合員		148		156	
◆未提出		2015春闘		2014春闘			
		組合数		2		2	
		組合員		373		73	
◆回答・妥結		2015春闘		2014春闘			
		組合数		78		70	
		組合員		7,678		8,458	

2. 要求状況 ※平均賃上げ方式 (体系維持相当+賃金改善) ※加重平均

平均賃上げ方式			2015春闘 (2015.6.25)						2014春闘 (2014.6.25)						昨年対比	
			組合数	組合員数	合計				組合数	組合員数	合計					
体系維持分額	賃金改善分額	額			率	体系維持分額	賃金改善分額	額			率					
加重平均	従業員	計	54	5,436	3,796	4,118	8,189	3.44	56	6,513	4,072	3,074	6,860	3.17	1,329	0.27
	300人以上		16	3,231	3,674	4,150	8,271	3.41	19	3,866	4,121	3,084	7,262	3.40	1,009	0.01
	299～100人		15	1,579	4,052	4,223	8,275	3.61	17	2,101	3,938	3,153	6,250	2.92	2,025	0.69
	99人以下		23	626	3,617	3,098	7,433	2.89	20	546	4,433	2,515	6,327	2.69	1,106	0.20

3. 回答妥結状況 ※平均賃上げ方式 (体系維持相当+賃金改善) ※加重平均

平均賃上げ方式			2015春闘 (2015.6.25)				2014春闘 (2014.6.25)				昨年対比		
			組合数	組合員数	合計		組合数	組合員数	合計				
					額	率			額	率			
加重平均	従業員	計	54	5,436	4,021	1.80	50	6,386	3,742	1.96	279	▲0.16	
	300人以上		16	3,231	4,120	1.71	19	3,866	3,569	1.88	551	▲0.17	
	299～100人		15	1,579	4,107	2.01	17	2,101	4,015	2.11	92	▲0.10	
	99人以下		23	626	3,214	1.70	14	419	3,792	1.93	▲578	▲0.23	

4. 2015春闘「地域ミニマム賃金」について

要求書提出	提出した：3組合	水準目標クリアしていないが要求せず：11組合	
回答	水準目標をクリアした：0組合	改善したが水準目標をクリアできず：1組合	現状維持となった：2組合

5. 連合鳥取重点取り組み課題について

要求提出	提出した：82組合	提出せず労使協議：1組合	何もしない：0組合	人勤準拠：0組合
------	-----------	--------------	-----------	----------

取り組み項目	取り組みレベル	組合数	回 答 ・ 妥 結	組合数
非正規労働者への取り組み	○処遇改善	16組合	○処遇改善	8組合
	○その他の取り組み	4組合	○その他の改善	1組合
企業内最低賃金	○取り組み	22組合	○水準引上げ	11組合
水準引き上げ	※対象者 パート等含む全従業員	(5)	パート等含む全従業員	(1)
	組合員のみ	(9)	組合員のみ	(10)
協定化	○取り組み	11組合	○協定化	5組合
	※対象者 パート等含む全従業員	(1)	パート等含む全従業員	(0)
	組合員のみ	(4)	組合員のみ	(5)
総実労働時間短縮	○取り組み	15組合		
時間外労働削減	○取り組み	12組合		
年休の取得促進	○取り組み	7組合	○付与日数増	1組合
年休付与日数増	○取り組み	6組合	○所定労働時間短縮	0組合
所定労働時間短縮	○取り組み	6組合	○割増率引上げ	0組合
時間外割増率引上げ	○取り組み	2組合	○制度導入	0組合
希望者全員の65歳までの雇用確保	○取り組み	2組合	○春闘とは別途、継続協議	2組合
組合員化	○取り組み	2組合		

変化に対応できるライフスタイルの確立をめざして — 西部地協公的年金学習会を開催 —

連合鳥取西部地域協議会は6月16日(火)、鳥取県労働者福祉協議会西部支部との合同で「第6回公的年金制度学習会」を、米子コンベンションセンターで開催し、約110人が参加しました。

井上連合鳥取西部地協事務局長(兼、労協協西部支部事務局長)が、①公的年金制度の歴史、②60歳以降の就労形態と年金額の変化、③公務員共済・私学共済の厚生年金統合、④今後想定される制度改革、⑤配偶者や学生の基礎年金加入、などについて説明しました。特に、年金支給が65歳に向けて段階的に繰り延べされている制度実態に鑑み、企業ではどのような雇用制度(正規・非正規・賃金・労働時間)が求められているのかについて検証し、各企業労使での制度確立を求めました。

参加者からは、「60歳以降の雇用条件が悪く、年金支給まで生活がおぼつかない」「68歳に向けての更なる繰り延べ支給はあるのか」などの意見が出されました。



大切なご家族&お友達の賃金は大丈夫？ — 最低賃金キャンペーンを実施 —

連合鳥取では、働く仲間の生活を守る「最低賃金」の重要性を訴えると同時に、労働規制の緩和や生活保護をはじめとする社会保障の課題、労働者の権利等に関する世論喚起をするため、東部・中部・西部地協役員とともに街宣活動を実施しました。

鳥取県の法廷最低賃金は えっ!?
1時間あたり **677円** と思ったら、えっ!?
フリーダイヤル **0120-154-052**
下回ったら法律違反! までお電話を

- ・東部／6月19日(金)朝 (JR鳥取駅前)
- ・中部／6月19日(金)夕方 (JR倉吉駅前)
- ・西部／6月25日(木)朝 (JR米子駅周辺)



平和行動強化月間(6月-9月)スタート — 平和行動in沖縄に参加 —

今年も「平和行動強化月間」の第1弾となる「連合平和行動in沖縄」が6月23日(火)、24日(水)に開催され、全国の連合の仲間約1,300人が那覇市に結集しました。連合鳥取からは馬場一憲副事務局長他9人が、「平和集会」「ピースフィールドワーク」等に参加しました。



- 2015平和行動 in 広島 8月5日(水)~6日(木)
・ピースウォーク ・連合2015平和ヒロシマ集会
- 2015平和行動 in 長崎 8月8日(土)~9日(日)
・連合2015平和ナガサキ集会 ・ピースウォーク
- 2015平和行動 in 根室 9月12日(土)~13日(日)

Information ※詳しくは、連合鳥取事務局へお問い合わせください。

県中央(東部)ピースウォーク

- ◇日時 2015年8月1日(土)9時30分開会
- ◇場所 さざんか会館
- ◇内容 ①講演 「被爆体験伝承者による伝承講話(仮題)」
被爆体験伝承者 山岡 美知子さん
②デモ行進(JR鳥取駅南口まで)

中部地協ピースウォーク

- ◇日時 2015年7月31日(金)18時30分開会
- ◇場所 倉吉体育文化会館大研修室
- ◇内容 ①DVD「沖縄戦の証言」上映
②デモ行進/倉吉体育文化会館→JR倉吉駅前

西部地協ピースウォーク

- ◇日時 2015年8月2日(日)9時30分開会
- ◇場所 ふれあいの里
- ◇内容<予定>
①幹事会構成員から問題提起
様々な角度から見る安全保障関連法案(仮)
②デモ行進 米子市役所正面玄関まで

“ザ・議員”

足立 考史 鳥取市議会議員

初めての12月定例議会から2月定例議会と一般質問をしました。その他に市関係・自治会・所属している関係団体の行事に参加、また、行政視察に行きましたので報告いたします。

一般質問では、「市町村合併の総括及び職員適正配置について」「子育て支援の病児・病後児の取り組みについて」「地域包括ケアシステムの体制と今後について」発言しました。

行政視察では、所属する委員会で枚方市保健所・大垣市こども園・名古屋市生活保護授産所・小牧市認知症対策事例を視察しました。

また、長坂市議、秋山市議とて沖縄市新庁舎・保健所と石垣市の観光行政及びエコエネルギー対策事業を視察しました。



視察先にて

秋山 智博 鳥取市議会議員

2014年度12月議会、2月議会の質問5本の中から、鳥取市庁舎を新築移転との結論を出した一般質問・討論の要旨を述べます。

選挙戦では、「新築賛成・反対」「住民投票を尊重すべき」や「誤りがあった」「早く結論をだすべき」などの意見がありました。

この1ヵ月、多くの市民や団体と意見交換したり、新築・耐震改修をした自治体の訪問、50年前の建設時の振り返りなどを行いました。また、市長の「市民に新たな負担をかけない」などという政治生命をかける表明も聞きました。

これらを踏まえ、市庁舎に必要な機能、財政、まちづくり、さらに中核市移行や地方中枢拠点都市をめざす将来性などの観点で熟慮した結果、新築移転が望ましいと判断しました。



6月定例会にて

今こそ、国民一人ひとりが国会の議論に関心を持つべきである▼その一つは、働く者にとって重要な法案である労働者派遣法改正法案である。6月19日衆議院を通過し参議院に送られた。連合は、「STO P THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現」キャンペーンを通じて、「生涯派遣で低賃金」を増やし、若者たちから安定した雇用を奪うこの改悪法案の成立は断固阻止に向け行動を続けていく▼もう一つは、安全保障関連法案である。連合の受け止めは「連合の安全保障に関する基本的スタンス」自衛隊は専守防衛、非核三原則「国民の懸念にこたえていない」「世論調査からみても国民の合意形成がはかれない」などであり、時の政権が便宜的、意図的に提出した同法案は、立憲主義に反することから「反対」の立場で対応している▼人を大切にしない無茶苦茶な国会議論に無関心、無関係、興味がないではすまされ(HO)ない。



てんぐとんぐと